



記事一部抜粋

□病院経営品質「Aクラス認証」に4機関を選定

病院経営の質向上を認証する「クオリティクラス認証」(以下JHQC=Japan Quality Class for Healthcare/事務局・財団法人日本生産性本部)の第2回認証組織が8日、発表された。JHQCは医療機関が経営品質向上プログラムを活用して、経営の質向上に継続的に取り組んだことが認められた段階で、クオリティクラス評価委員会が「Aクラス認証」組織として3年間にわたって認証する。認証されたのは、医療法人愛誠会昭南病院、医療法人社団恵心会京都武田病院、医療法人社団元気会横浜病院、医療法人正和会介護老人保健施設湖東老健の4機関。

この日に行われた認証式で4機関の代表者が述べた感想は以下の通り。

(中略)

「院長に就任したときに日本青年会議所に加盟して経営を学んだことが、JHQCエントリーしたことに繋がった。ES、CS、さらにCSRを追及していく」(京都武田病院・武田敏也院長)

認証を受けた医療機関が認証を継続するためには、3年以内に「日本経営品質賞アセスメント基準書」に基づいて経営品質報告書を作成し、評価委員会による継続審査が要求される。